

～新学習指導要領の商業科教育へ～



日本商業教育学会 編

発行者：実教出版 株式会社

定価 2,640 円（税込）

※お求めは弊社営業部にお問い合わせください

TEL：03-3238-7777

[本書の特長]

1. 商業教育の学習指導を適切かつ的確に実施するための基本書として編纂

取り上げた内容：商業教育の意義及び必要性・重要性、歴史的経緯、高等学校学習指導要領の理解、指導内容・指導方法・学習評価など

2. 商業教育に関わる幅広い読者を念頭に置いて編纂

想定した読者：商業教育の実践的研究者、大学における商業科教育法の指導担当者、商業科担当の教員や指導主事、大学等で商業教育を学ぶ学生など

[もくじ]

第1章 商業教育の意義と必要性

第2章 我が国における商業教育の歩み

第3章 高等学校学習指導要領と商業教育

第4章 商業科の教育課程の編成と実施

第5章 商業科の学習指導

第6章 各分野の学習指導

第7章 指導計画の理念と作成

第8章 学習評価の理念と実際

第9章 魅力ある商業教育

千葉商科大学教授（日本商業教育学会 会長） 永井 克昇

～ Message ～

平成 30（2018）年 3 月に改訂された高等学校学習指導要領（以下、「新学習指導要領」）が、令和 4（2022）年 4 月から年次進行で実施されます。商業科を担当されている先生方には、教育課程の編成・実施にむけて準備も最終段階をむかえている時期ではないでしょうか。そこでこの時期に、商業科に関して適切に教育課程を編成し、実施するための基本書を発刊する必要があるとの確信のもと、編修されたのが本書です。

本書は、これまで多くの皆様にご活用いただいた『教職必携 最新商業科教育法』の改訂版として

発刊しました。したがって、本書は旧版がねらいとしていた「わが国の商業教育を今後さらに充実・発展させるうえから、商業教育のこれまでの歩みを振り返るとともに、現状を正しく把握すること」をしっかりと受け継いで編修しています。加えて、その後の商業教育を取り巻く様々な変化に正しく対応するために必要となる多くの内容を加筆するとともに、必要な修正を行っています。その結果、旧版が担っていた『大学における商業科教育法の指導担当者や学生が、教職課程で商業科教育法を学ぶ際のテキスト』という役割にとどま

ることなく、広く商業教育を考え、動かし、改善していくことを日々担っていただいている皆様、商業教育を正しく把握するための基本書としての役割を同時に果たすことができる内容となっています。このことを受けて、書名を『商業科教育論』と変更したところです。

読者の皆さんにアピールできる本書ならではの魅力は様々あるのですが、その一つに文部科学省で新学習指導要領の作成に直接携わった前初等中等教育局参事官（高等学校担当）付教科調査官の西村修一先生に、第3章「高等学校学習指導要領と商業教育」及び第4章「商業科の教育課程の編成と実施」をご執筆いただいたことを挙げるができます。前述した本書の編修のねらいからすれば、この二つの章は本書の中核をなす内容であり、その内容を西村先生にご執筆いただくことによって、新学習指導要領の理解と商業科の教育課程の編成・実施の理念や方向性を正しく把握することができる内容になったと確信しています。是非、第3章及び第4章については、このことを踏まえてお読みください。

さらに、この内容を受けて、新学習指導要領における商業科の各科目の具体的な内容や指導方法について第6章「各分野の学習指導」で取り上げています。商業科の分野ごとに、(1) 科目の構成、(2) 該分野の各科目が育成を目指す資質・能力、(3) 各科目の授業改善の概要、指導方法及び評価の観点、(4) 学習指導案の例を示しました。この第6章は、商業高校の現場で指導経験を有する先生方に執筆をお願いしましたので、具体的で実践的な内容にまとめ上げ、読者の皆様の視点にたって丁寧に記述することができたと考えています。

なお、紙面の都合で学習指導案の例示のうち省略してしまった内容や、本書をより実践的にご利用していただくために必要となる年間指導計画や板書例をはじめとするその他の資料等については、実教出版の本書関連のWebページに掲載しますので、こちらも合わせてご利用いただければと思います。

また、本書では旧版と異なり、指導計画の作成及び学習評価について独立した章として取り上げています。具体的には、前者は第7章「指導計画の理念と作成」、後者は第8章「学習評価の理念と実践」として新たに追加しました。第7章の内容は、前述した第6章の内容を授業という取り組みに具体化する際に不可欠な要素となります。第6章の内容を適切に実践するためにも、第7章によって改めて指導と計画の連関性や指導計画の意義や作成について正しく把握していただければと考えています。

今回の学習指導要領の改訂では、カリキュラム・マネジメントの重要性・必要性が強調されています。そのことを受けて、本書でも学習評価について正しく把握していただく必要があると考え、学習評価について新たに章立てして記述しています。本書によって、学習評価の目的、目的に準拠した評価、評価の観点及び評価方法について理解を深めていただきたいと考えています。

私たち執筆者一同は、商業教育を担う者は、なによりもまず商業教育をよく知る人でなければならないと考えています。そこで、本書の読者の皆様には、商業教育の正しい理解者になっていただきたいと願っております。先に取り上げた章以外の各章においても、こうした基本的な考え方を共有しながら編修しています。本書が、商業教育に関係する多くの方々の研究や研修等の基本書として活用され、その一助となることが執筆者一同の願いです。本書を通して、読者の皆様とともに、これからの商業教育を力強く展開していきたいと考えています。



年間指導計画・板書例、資料類について

- ・ [弊社 Web サイト] → [書籍を探す] → [商業科教育論] と入力。
- ・ URL <http://www.jikkyo.co.jp/contents/19530013.html> を入力。
- ・ スマートフォン、タブレットはこちら。

*いずれかの手法でアクセスし、ダウンロード願います。
*通信料につきましては、ご利用者様にてご負担願います。

